

報道関係者各位

2020年8月31日

アットホーム株式会社

トレンド調査**不動産のプロが選ぶ！****「テレワークにおすすめの住まいの条件」ランキングを発表
～シングル・カップル向け1位「インターネット接続料無料」～**

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:鶴森 康史 以下、アットホーム)は、全国のアットホーム加盟店に、シングル・カップル・ファミリーそれぞれに、テレワークにおすすめの住まいの条件を聞いた、不動産のプロが選ぶ！「テレワークにおすすめの住まいの条件」ランキングを発表します。

トピックス**■シングル向けランキング**

シングル	おすすめする住まいの条件	回答割合(%)
1位	インターネット接続料無料	70.8%
2位	テレワークスペースを確保できる間取り	48.1%
3位	テレワークスペースを確保できる広さ	31.9%

■カップル向けランキング

カップル	おすすめする住まいの条件	回答割合(%)
1位	インターネット接続料無料	54.9%
2位	テレワークスペースを確保できる間取り	51.8%
3位	テレワークスペースを確保できる広さ	31.7%

■ファミリー向けランキング

ファミリー	おすすめする住まいの条件	回答割合(%)
1位	テレワークスペースを確保できる間取り	55.6%
2位	インターネット接続料無料	53.7%
3位	テレワークスペースを確保できる広さ	37.5%

<調査結果について>

アットホームでは、本調査をはじめ、賃貸物件に住む人や一戸建て・マンションを購入した人などに住まいに関する調査を定期的に行ってています。その他、平成生まれの若者が求める理想の住まいや中古住宅のリノベーションに関する調査など不動産業界のトレンドに合わせた調査も実施しています。過去の調査結果、各エリアの調査結果など詳細につきましては、お問い合わせください。

[調査に関するお問合せ] アットホーム株式会社 広報・調査担当 西嶋 優理子
TEL:03-3580-7504 / E-mail: contact@athome.co.jp

【グラフ画像のご提供について】

グラフ画像の利用を希望される方は、お手数ですが、下記までお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。なお、提供は報道関係者に限らせていただきます。

[お問合せ] アットホーム株式会社 PR事務局 ビルコム株式会社 担当:吉武
TEL:03-5413-2411 E-mail: athome@bil.jp

不動産のプロが選ぶ！「テレワークにおすすめの住まいの条件」ランキング 調査結果

[シングル向けランキング 1 位] インターネット接続料無料 70.8%

Q.テレワーク・在宅勤務をしている【シングル】のお客さまに、おすすめしたい住まいの条件を教えてください。(複数回答)

シングル	おすすめする住まいの条件	回答割合(%)
1 位	インターネット接続料無料(ネット環境の充実)	70.8 %
2 位	テレワークスペースを確保できる間取り(仕事用のスペースの充実)	48.1%
3 位	テレワークスペースを確保できる広さ(仕事用のスペースの充実)	31.9%
4 位	スーパーやコンビニなど周辺施設が整っている(おうち時間の充実)	29.6%
5 位	防音性に優れた RC 造・SRC 造(音漏れ防止)	27.4%
6 位	複層ガラス・二重窓(音漏れ防止)	19.4%
7 位	書斎付き(仕事用のスペースの充実)	19.0%
8 位	リビングが広い(仕事用のスペースの充実)	18.7%
9 位	閑静な住宅街(静かな仕事環境づくり)	17.1%
10 位	サービスルーム(仕事用のスペースの充実)	15.8%
11 位	充実した収納スペース(仕事用機材・資料の収納)	14.7%
12 位	角部屋(音漏れ防止)	10.8%
13 位	デスク・椅子付き(仕事用のスペースの充実)	9.7%
14 位	充実したキッチンスペース(おうち時間の充実)	6.7%
15 位	共有ワークスペース付き(仕事用のスペースの充実)	6.3%
16 位	ロフト付き(仕事用のスペースの充実)	5.3%
17 位	DIY 可(Web 会議の背景対策)	4.9 %
18 位	駅から遠い(静かな仕事環境づくり)	4.6%
19 位	共有ジムスペース付き(おうち時間の充実)	2.6%

※「その他」2.3%

不動産のプロである不動産会社のスタッフに、テレワークをしているシングルにおすすめの住まいの条件を聞いたところ、70.8%と約 7 割が「インターネット接続料無料(ネット環境の充実)」と回答しました。2 位は「テレワークスペースを確保できる間取り(仕事用のスペースの充実)」、3 位は「テレワークスペースを確保できる広さ(仕事用のスペースの充実)」でした。テレワークでは、同僚や取引先とのやり取りが全てオンラインになるため、ネット環境の充実をおすすめるケースが多いようです。

不動産のプロが出会った テレワークの住まい探し事情～シングル編～

- ⌚ 勤務先で通信費の負担がないため、インターネット無料の物件を探している方がいました。(東京都)
- ⌚ 仕事スペース確保で、引越しをされているケースが増えています。(福岡県)
- ⌚ Web 会議などでベッドルームが見える状態が恥ずかしいとのことで広めの間取りをご希望されました。(東京都)

[カップル向けランキング 1 位] インターネット接続料無料 54.9%

Q.テレワーク・在宅勤務をしている【カップル】のお客さまに、おすすめしたい住まいの条件を教えてください。(複数回答)

カップル	おすすめする住まいの条件	回答割合(%)
1 位	インターネット接続料無料(ネット環境の充実)	54.9%
2 位	テレワークスペースを確保できる間取り(仕事用のスペースの充実)	51.8%
3 位	テレワークスペースを確保できる広さ(仕事用のスペースの充実)	31.7%
4 位	スーパーやコンビニなど周辺施設が整っている(おうち時間の充実)	28.2%
5 位	防音性に優れた RC 造・SRC 造(音漏れ防止)	24.4%
6 位	リビングが広い(仕事用のスペースの充実)	23.0%
7 位	サービスルーム(仕事用のスペースの充実)	16.2%
8 位	書斎付き(仕事用のスペースの充実)	16.0%
8 位	充実したキッチンスペース(おうち時間の充実)	16.0%
10 位	複層ガラス・二重窓(音漏れ防止)	15.9%
11 位	充実した収納スペース(仕事用機材・資料の収納)	14.4%
12 位	閑静な住宅街(静かな仕事環境づくり)	11.5%
13 位	共有ワークスペース付き(仕事用のスペースの充実)	11.4%
14 位	角部屋(音漏れ防止)	9.7%
15 位	デスク・椅子付き(仕事用のスペースの充実)	6.0%
16 位	ロフト付き(仕事用のスペースの充実)	4.0%
17 位	DIY 可(Web 会議の背景対策)	3.0%
18 位	共有ジムスペース付き(おうち時間の充実)	2.4%
19 位	駅から遠い(静かな仕事環境づくり)	2.0%

※「その他」1.1%

テレワークをしているカップルにおすすめの住まいの条件を聞いたところ、1 位はシングル同様「インターネット接続料無料(ネット環境の充実)」でした。次いでわずか 3 ポイント差で、「テレワークスペースを確保できる間取り(仕事用のスペースの充実)」が 2 位に上がっています。カップルの場合、両方がテレワークということもあるため、Web 会議の声が相手に聞こえないよう、一人は寝室・一人はリビングで仕事をするなど、それぞれのワークスペースが確保できる間取りも住まいの条件としておすすめするケースが多いようです。

不動産のプロが出会った テレワークの住まい探し事情～カップル編～

❶ カップルでテレワークするのに 1LDK から 2LDK の住替えを相談されました。(栃木県)

❷ 以前から賃貸をお探しのカップルで、当初 1LDK～2LDK のご要望でしたが、テレワークになり最終的にご契約された物件は 3LDK の一戸建てに変更され、それぞれのテレワークスペースの確保が最重要ポイントとなりました。(埼玉県)

❸ カップルの方が外出を控えている中で、一緒に過ごす時間を確保しつつ、在宅での仕事スペースを必要とし広めのお部屋へ住替えをご希望されている方がいました。(広島県)

[ファミリー向けランキング 1 位] テレワークスペースを確保できる間取り 55.6%

Q.テレワーク・在宅勤務をしている【ファミリー】のお客さまに、おすすめしたい住まいの条件を教えてください。(複数回答)

ファミリー	おすすめする住まいの条件	回答割合(%)
1 位	テレワークスペースを確保できる間取り(仕事用のスペースの充実)	55.6%
2 位	インターネット接続料無料(ネット環境の充実)	53.7%
3 位	テレワークスペースを確保できる広さ(仕事用のスペースの充実)	37.5%
4 位	スーパー・コンビニなど周辺施設が整っている(おうち時間の充実)	31.2%
5 位	リビングが広い(仕事用のスペースの充実)	30.3%
6 位	書斎付き(仕事用のスペースの充実)	28.6%
7 位	防音性に優れた RC 造・SRC 造(音漏れ防止)	28.1%
8 位	サービスルーム(仕事用のスペースの充実)	21.1%
9 位	充実したキッチンスペース(おうち時間の充実)	19.7%
10 位	複層ガラス・二重窓(音漏れ防止)	17.7%
11 位	充実した収納スペース(仕事用機材・資料の収納)	17.6%
11 位	閑静な住宅街(静かな仕事環境づくり)	17.6%
13 位	共有ワークスペース付き(仕事用のスペースの充実)	10.8%
14 位	角部屋(音漏れ防止)	10.3%
15 位	デスク・椅子付き(仕事用のスペースの充実)	6.1%
16 位	ロフト付き(仕事用のスペースの充実)	4.4%
17 位	DIY 可(Web 会議の背景対策)	4.0%
18 位	駅から遠い(静かな仕事環境づくり)	3.4%
19 位	共有ジムスペース付き(おうち時間の充実)	2.9%

※「その他」1.0%

テレワークをしているファミリーにおすすめの住まいの条件を聞いたところ、「テレワークスペースを確保できる間取り(仕事用のスペースの充実)」が 1 位でした。シングルやカップルと比べると、3 位「テレワークスペースを確保できる広さ(仕事用のスペースの充実)」、6 位「書斎付き(仕事用のスペースの充実)」の割合も多く、家族と過ごすプライベート空間との切り分けがポイントとなりそうです。

不動産のプロが出会った テレワークの住まい探し事情～ファミリー編～

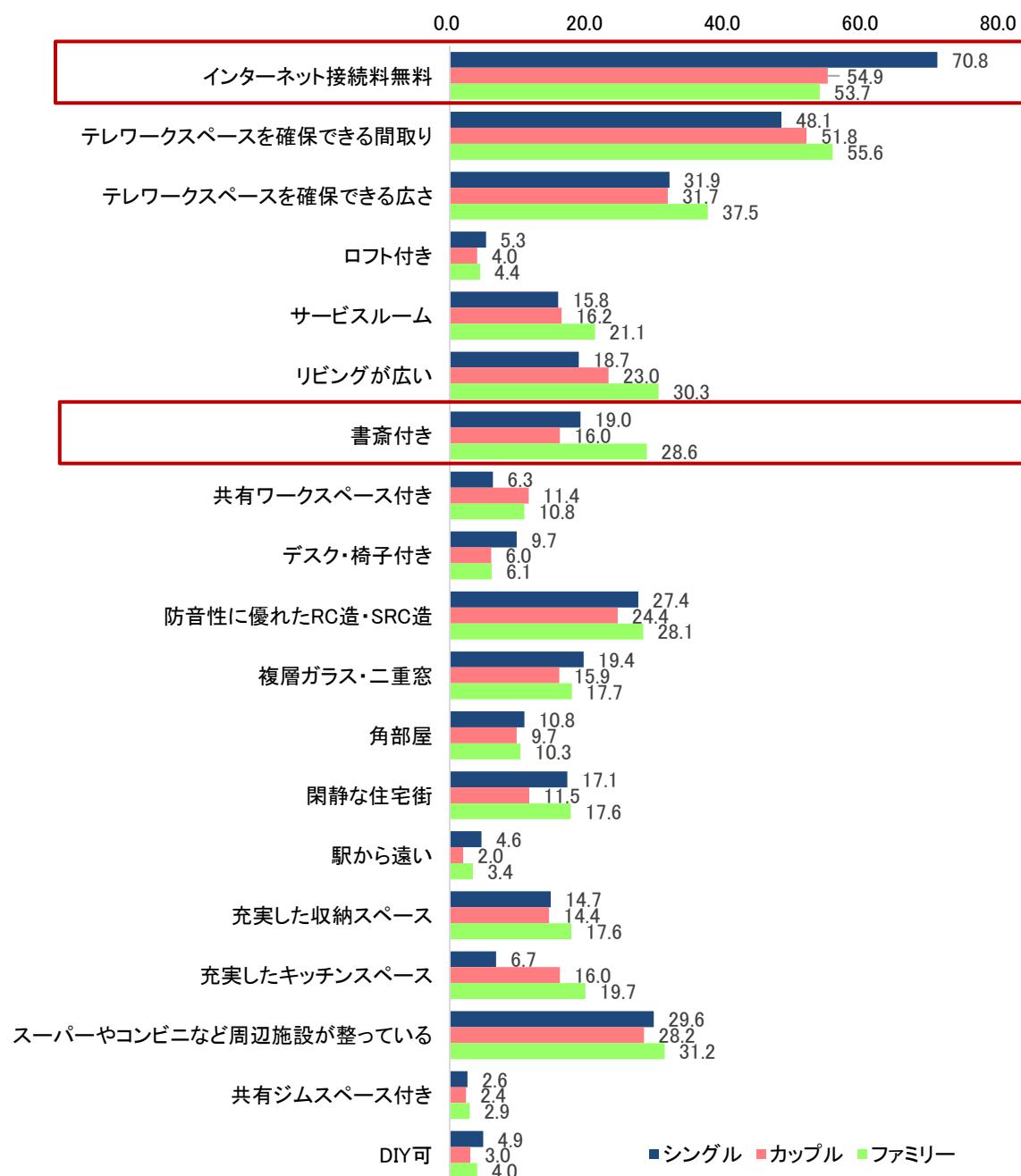
❶ 会社に通っていた際は気付かなかった、子どもの騒ぐ音が気になることもあるため、防音対策できる住まいがおすすめです。(神奈川県)

❷ 小さい子どもがいる家庭は、テレワークで姿が見えると仕事にならないと聞きます。小さくても仕事用の部屋が必要なようです。(三重県)

❸ 自宅では子どもがいて仕事に集中できないので1Kの格安物件を借りたいという問合せがありました。(千葉県)

参考

シングル向け・カップル向け・ファミリー向けを比べると、シングル向けは「インターネット接続料無料」が約 15 ポイント、ファミリー向けは「書斎付き」が約 10 ポイント多い



<調査概要>

- 調査対象／全国のアットホーム加盟店 1,276 店（業態は右表参照）
- 調査方法／インターネットによるアンケート調査
- 調査期間／2020 年 7 月 29 日(水)～8 月 3 日(月)

※小数第 2 位を四捨五入しているため、合計 100%にならない場合があります

主業務(複数回答)	割合(%)
賃貸仲介	60.8
販賣管理	57.0
売買仲介(買主側)	54.5
売買仲介(売主側)	62.3
注文住宅・建売分譲	12.2
コンサルティング	16.8
買取・再販	26.9
賃貸業	22.9
リフォーム	22.3
その他	2.1